



新たに協定を交わした事業所の皆さん

桜川市高齢者見守りネットワーク事業 新たに19事業所と協定締結

平成27年12月1日、大和ふれあいセンターで、高齢者見守りネットワーク事業調印式と事業報告会が開催され、新たに出張美容事業所・運送事業所・医薬品販売事業所の計19事業所と協定を締結しました。

この事業は、地域住民や関係機関・協力事業所が日頃の活動や仕事のなかで高齢者をさりげなく見守り、異変に気付いた時に地域包括支援センター（高齢福祉課内）に連絡するものです。

■活動状況の報告

「玄関の鍵が閉まっており、呼んでも応答がない」、「新聞が数日分たまっている」などの情報が、平成26年度は計10件、平成27年度上半期は計6件あり、訪問や連絡調整を行い安否確認に努めました。

また、いばらきコープ生活協同組合の友常賢二笠岡センター長から、配達を通して、県内で広く高齢者の見守り活動を行っている現状の報告がありました。

■高齢者に関する講話

事業報告会の中で行われた講話では、市消費生活センターが、高齢者の消費者被害に関して、詐欺の手法や被害防止策などを説明しました。

その後、桜川警察署交通課が、高齢者の交通事故が多く、事故防止策として、反射材や蛍光色を身につけることが重要と講話しました。

■問合せ／高齢福祉課高齢福祉グループ（☎0296-73-4511直通、☎58-5111・75-3111代表）

年長さんご紹介

みかんおいしかったよ

真壁地区の酒寄のみかん園へ行き、みかん狩りをしてきました。実際に木に実がなる様子を見て、「すごい」「おいしそう」とみんなの顔はニッコニコ。どの実がおいしいのか、よく考えながら選んで食べたみかんの味は、格別だったようです。どの子も満足気な表情をしていました。とてもおいしく、楽しい思い出となりました。

岩瀬保育所

さくら組



人口と世帯

住民基本台帳 12月1日現在

【男】	21,937人	(-26)
【女】	22,430人	(-22)
【計】	44,367人	(-48)
【世帯】	15,263世帯	(+1)

() は対前月増減



【表紙】

地元酒蔵で、真壁高校農業科1・2年生9人が日本酒造りに挑戦しています。これは、真壁高校と株式会社西岡本店（真壁町田地区）が、地域を元気にしたいと協働で毎年実施しているもので、生徒たちは、米の栽培・収穫から日本酒の製造・販売まで、幅広く伝統産業を体験。今年は、酒米（山田錦）を使った酒造りにも挑戦しています。写真は、生徒たちの麴造りの様子。蒸したばかりの熱い白米を広げ、麴菌が繁殖しやすい温度に調整しています。